各地からの便り

「各地からの便り」の詳細は　森もりスクエア　検索

利根別自然休養林内のオオハンゴンソウの駆除を実施しました

【空知森林管理署】

8月2日（水曜日）、岩見沢市の利根別自然休養林において、北米原産の特定外来生物オオハンゴンソウの駆除を行いました。この活動は、平成23年からNPO法人利根別の森ネットワークが、令和3年からは岩見沢市が環境省の認可を受け実施しています。

当日は、岩見沢市、空知森林管理署、一般財団法人岩見沢振興公社、花と緑の少年団等が参加しました。暑い時期ですが、オオハンゴンソウの花が咲くこの時期が一番見分けやすいため、参加者一同汗だくになりながら、「くじらかぎ」という道具を利用して、根っこから抜き取って駆除しました。

暑寒別岳清掃登山を実施！

【留萌南部森林管理署】

8月1日（火曜日）、暑寒別岳の清掃登山を実施しました。暑寒別岳を中心とする地域は高山植物が豊かであり、美しい景観を有していることなどから国定公園に指定されていますので、登山道に落ちているゴミを回収し、美しい景観の保持に貢献すべく、職場有志14名で行いました。

登山道は、入山される皆様のご協力により、ゴミは少ない印象でした。ゴミの持ち帰りにご協力いただき、誠にありがとうございます！

引き続き、マナーやルールを守り、安全な山行をしていただきますよう、お願いいたします。

森の中でスタンプラリー～湧別町立芭露学園森林教室～

【網走西部森林管理署】

7月21日（金曜日）、湧別町立芭露学園において、児童1～6年生まで26名を対象とした「森林教室」を、先生7名とともに行いました。

今回は、職員オリジナルのプログラムで、葉っぱ等のヒントをもとに特定の樹木を児童に探してもらう「森のスタンプラリー」を実施しました。児童たちは、学年が混在した5～6名のグループに分かれ、葉っぱ等のヒントをもとに自然に触れながら散策し、それぞれの樹木を探します。対象の樹木を見つけたら、その樹木の説明を受けてから、スタンプをもらい、スタンプラリーを完成させました。

ひだか樹魂まつりに出展

【日高北部森林管理署】

7月22日（土曜日）、日高町において、「第50回ひだか樹魂まつり」が開催され、当署は、スウェーデントーチ作りやおがくず粘土工作などの体験コーナーの設置と併せて「北海道の木のえほん」のパネル展示し、国有林のPRを行いました。

当日は晴れて気温もかなり高くなりましたが、当署のブースにも子供から大人まで沢山の人が訪れ、普段あまり体験できない丸太切りやおがくず粘土工作などで盛り上がりました。おがくず粘土コーナーでは、参加した子供から「家族にプレゼントしたくて頑張った。」という声も聞けました。

広報　「北の森林（もり）　国有林」８月号
発行　林野庁北海道森林管理局
編集　総務企画部　企画課

〒064-8537
札幌市中央区宮の森3条7丁目70
電話　011-622-5213
HP　https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/

今月の表紙

「キビタキ」

今月はキビタキのイラストを表紙右下に掲載しました。キビタキは全長14cm程の夏鳥で、オスは黄色と黒の配色が鮮やかです。イラストではカツラの枝にとまってさえずっています。